

ミニ政党よ! ComeBack!

ふちんかん

異例の高投票率と自民圧敗という結果となった今回の参議院選挙。
もちろん私も朝一で投票に行ったぞ。

さてみなさん参議院選挙といえば、比例区ですね。様々な思想・信条を持った方々がミニ政党を名乗り、公共の電波を使って言いたい放題、わたしゃ政見放送を見るのが楽しみで楽しみで。

ところが、だ。今回の参議院選挙では、Pure な泡沫政党というのは皆無になってしまった。おもしろい政見放送もなくなってしまった。インターネットの普及でわざわざ選挙に出なくても……というミニ政党側の理由もあるだろうが、それよりも行政側が前回の参院選から政党条件の見直しを行ない、供託金の額を引き上げたことが大きな原因らしい。無粋なことをしてくれるものだ。雑民党や UFO 党、原発いらぬ人々、日本愛酔党などカルトな方々の主張など聞く機会が失われてしまった。3年に一度くらい選挙にかこつけて彼らの主張を聞くゆとりがあったっていいじゃないか。

ということで、だ。小渕君。君の最初の任務は「次の衆議院選挙にミニ政党が立候補しやすい比例代表制度を導入する」ことだ。民の細かいつぶやきに耳をかすことが今の自民党にとって大事なことなんじゃないかね。

次の参議院選挙じゃダメかって?ダメだ、ダメだ。なんとしても今世紀中にミニ政党の政見放送が見たいんだ、わたしは。



左の写真は、大阪選挙区の選挙ポスターなのだが、3番と11番が埋まっているレアなものだ。あと13番があれば完璧だったのだが。どなたか13枚全てそろっている写真ありませんかね?

ちなみに13番は「中野」というおっさんで、私は政見放送を偶然見ることができた。内容は自分の経営するコンサルタント業の紹介以外は「愛」を繰り返すばかりでようわからんものだった。しかも時間が余ったからといって

「皆さんにも私の愛をあげます」などと言いながらカメラに向かって息を吹きかけてくるなど言語道断の振る舞い。しかし選挙区の得票はベッタじゃなかったから不思議なもんだね。